

議会報告会報告書

令和5年2月28日

小田原市議会議長
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
池田 彩乃

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和5年2月8日（水曜日）午前10時00分 ～ 午前11時00分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	池田 彩乃	鈴木 敦子	角田 真美	荒井 信一
	宮原 元紀	井上 昌彦	岩田 泰明	
参加人数	30名（新玉小学校6年生児童27名、担任教諭3名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

【質疑】 議会の中で役割分担はあるのですか

【回答】 議員は常任委員会のいずれかに所属し、その委員会で担当する分野について話し合いを行っています

【質疑】 市民からの要望ではどんなものが多いですか

【回答】 税金の支払いについての相談等、生活に関するものが多いです

【質疑】 どんな仕事が大変ですか

【回答】 市民の方から応援してもらい、その思いを叶えるためにどうしたらよいかを考えることが大変です

【質疑】 市議会では、いまどんな内容を話し合っているのですか

【回答】 委員会にもよりますが、津波対策等の防災や地域経済の好循環、市場の老朽化等、多岐にわたります

【質疑】 話し合いで意見がまとまらないときは、どうするのですか

【回答】 委員会では、一旦持ち帰って調整することがあります

【質疑】 学校の予算で一番大きいものは何ですか

【回答】 施設の維持管理費で、年間数億円になります

【質疑】 議会は年にどれくらい開かれるのですか

【回答】 定例会の開かれる月は年に4回あるほか、委員会は必要に応じて随時開かれます

【質疑】 議会のないときは、どのような仕事をしているのですか

【回答】 個々の生業があったり、勉強会に出向いたり様々です

【質疑】 今までで一番予算が多かったのはいつですか

【回答】 令和4年度の当初予算が約 1,709 億円でこれまでで最多でしたが、令和5年度の当初予算は約 1,892 億円になるとのことです

【質疑】 一番大変なことは何ですか

【回答】 さまざまな意見がある中で、賛成か反対かを定めることです